

令和3年4月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年4月分について、輸出は「金属鉱及びくず」などが減少したものの、「自動車」、「荷役機械」などが増加したことから対前年同月比60.5%の増加となった。また、輸入は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「航空機類」などが減少したことから、同9.2%の減少となった。

その結果、差引額は1,316億円（同147.1%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1,918億円	+60.5%	602億円	▲9.2%	1,316億円	+147.1%
	2カ月連続の増加		2カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 自動車	1,811億円	+65.9%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	31億円	+51.3%		
		(2) 荷役機械	10億円	+152.0%			(2) 有機化合物	6億円	+185.3%		
		(3) 鉄鋼	44億円	+3.1%			(3) とうもろこし	5億円	+80.5%		
	減少品目	(1) 金属鉱及びくず	2億円	▲82.0%		減少品目	(1) 自動車	524億円	▲10.8%		
		(2) 有機化合物	0億円	▲48.2%			(2) 航空機類	—	全減		
		(3) 石油製品	7億円	▲2.5%			(3) 荷役機械	—	全減		
地域別動向			北米、中南米が増加、アジアは減少			地域別動向	西欧、中南米が減少、アジアは増加				

（参考）ドルレートは、109.56円（前年同月比0.9%、1.00円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。